

近畿中国森林管理局発注者綱紀保持委員会設置要領

〔 19近総第 126号平成19年8月29日
近畿中国森林管理局長から各署長等あて 〕
【最終改正】平成20年6月16日付20近総第59号

1 趣旨

公共工事等の発注事務に係る関係法令の遵守はもとより、国民の疑惑を招かないよう発注事務に係る綱紀の保持を図り、もって発注事務に対する国民の信頼を確保することが求められている。

このため平成19年7月31日付けで制定された農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号。以下「規程」という。）第9条において、発注者綱紀保持委員会を設置することとされたところである。

このことから、近畿中国森林管理局に「近畿中国森林管理局発注者綱紀保持委員会」（以下「委員会」という。）を設置する。

2 委員会の事務

委員会は、次に掲げる事項を調査審議する。

- ア 規程の規定に反するとして、また、第三者からの不当な働きかけを受けたとして報告のあった事業の調査分析及び公表に関すること。
- イ 発注担当者の的確な職務遂行のための研修及び講習の方針に関すること。
- ウ 発注者綱紀保持対策の有資格業者への周知の方策に関すること。
- エ その他の発注者綱紀保持に関して必要な事項に関すること。

3 委員会の構成

- (1) 委員は、別紙のとおりとし、委員長は森林管理局長とする。
- (2) 特定の事項に限定した調査審議を行うため委員会に小委員会を設置することとする。
- (3) 小委員会に属する委員は、委員長が指名する。
- (4) 小委員会に属する委員の中から、小委員会の委員長を互選するものとする。
- (5) 委員会及び小委員会には、外部委員を置くものとする。
- (6) 外部委員は、学識経験のある者のうちから、森林管理局長が委嘱する。
- (7) 外部委員の任期は2年とし、再任されることができる。
- (8) 外部委員の氏名及び職業は、公表するものとする。

4 定例会議

- (1) 定例会議は、委員長が招集し、原則として毎年度2回開催する。
- (2) 定例会議は、委員及び外部委員をもって構成する。
- (3) 定例会議は、非公開とし、定例会議の議事概要は、これを公表する。

5 随時会議

- (1) 随時会議は、必要に応じ、委員長が招集する。
- (2) 委員長は、議題に応じて外部委員の意見を聴取し、又は必要に応じ外部委員の出席を求めることができる。
- (3) 随時会議は非公開とする。

6 公表方法

本要領に規定された公表事項は、閲覧及びホームページにより公表するものとする。

7 委員会の庶務

委員会の庶務は総務課において行う。ただし、小委員会に関する庶務については、小委員会で調査審議する事項を所掌する機関の主管課において行う。

別 紙

近畿中国森林管理局発注者綱紀保持委員会委員

委員長	森林管理局長
幹事	総務部長
幹事	総務課長
幹事	経理課長
委員	監査官(経営改善)
委員	専門官(契約適正化)
委員	専門官(契約適正化)
委員	専門官(契約適正化)
委員	専門官(契約適正化)
委員	総務課課長補佐
委員	経理課課長補佐
外部委員	(有識者)
庶務	総務課、専門官(契約適正化)のうち企画調整室併任者